



発信 No.2021-66  
2022年3月4日  
学校法人 大正大学

## 大正大学と山形県南陽市が『包括連携協定』を締結

～人的交流の促進、知的、物的資源の相互活用による発展を目指して～

大正大学（学長：高橋秀裕、所在地：東京都豊島区）は、山形県南陽市（市長：白岩 孝夫）と、2022年3月3日（木）に包括連携協定を締結しました。本学はこれまで全国の自治体と『広域地域自治体連携コンソーシアム』や協定を通じて 97の自治体と連携しております。包括的な連携のもと幅広い分野で協力し、相互の発展並びに持続力ある地域社会の発展、人材の育成に寄与することを目的としています。



包括連携協定締結の様子（左：高橋秀裕学長、右：白岩孝夫市長）

### ■連携協定の概要

- (1) 地域課題の解決による地域振興・創生への貢献に関すること
- (2) 学生のまちづくり参画を通じた人材還流の促進に関すること
- (3) 地域住民の主体的な学びの場づくりに関すること
- (4) SDGs の取り組み推進に関すること
- (5) その他、相互に連携及び協力が必要と認められる事項に関すること

### ■協定締結の背景

南陽市との包括連携協定は、全国の自治体や各種団体との連携窓口である本学附置組織である「地域構想研究所」を窓口として締結し、地域構想研究所が取り扱う「防災減災」「シティープロモーション」「SDGs」「観光振興」など多岐にわたる地域課題の解決策を相互で探ります。

### ◆大正大学

大正大学は、設立四宗派の天台宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・浄土宗および時宗が協働して運営する大学です。その協働の精神を支えているのが、大正 15 年（1926）の創立時に本学が掲げた、「智慧と慈悲の実践」という建学の理念です。建学の理念のもとに〈慈悲・自灯明・中道・共生〉という仏教精神に根ざした教育ビジョン「4つの人となる」を掲げて教育研究の活動を展開しています。また、令和 2 年度文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」に本学の推進する「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」が採択されました。公式HP：<https://www.tais.ac.jp/>

### ■取材に関するお問い合わせ

大正大学 総合政策・広報課 / 電話：03-5394-3025（直通）/ FAX：03-5394-3068 / E-mail：[kouhou@mail.tais.ac.jp](mailto:kouhou@mail.tais.ac.jp)